



ロータリーは  
世界をつなぐ

# MIHARU Rotary

クラブ方針

2019-20 三春ロータリークラブ テーマ

エンジョイロータリー



三春城(舞鶴城)の模型 三春歴史民俗資料館

- プログラム
1. 開会点鐘
  2. ロータリーソング「奉仕の理想」
  3. 四つのテストの唱和
  4. 来訪ロータリアン紹介
  5. 会長挨拶
  6. 幹事報告
  7. 来訪ロータリアンより
  8. 各委員会報告
  9. 友の見どころ
  10. 会員卓話
  11. 閉会点鐘

## 友の見どころ・会員卓話

令和元年7月11日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄

先日、九州南部の集中豪雨に被災された方々に衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。また、7月4日のスタート例会には大勢のご出席を賜り私共の年度の門出を祝福戴き、御礼申し上げます。今年度の例会は、いつもの年度より例会がかなり少なめであります。それでも年間で36回ものお話の機会を与えて戴き、不安と緊張を覚えながら話の内容を模索している処であります。クラブ会長の役目には、1か月の例会のうち1回は会長卓話の中に必ず、ガバナー月信の紹介を通してガバナーの思いを、伝達をしなければならない大切な役目もあります。ちょっと堅苦しいお話も出てくるかもしれません、ご容赦戴きたいと思います。芳賀裕ガバナーは今年度最初のガバナー月信のメッセージで、親愛なるロータリアンの皆様へと題して『なぜロータリーに入会されたのですか?』と問い合わせをしております。入会されてから、ロータリーの活動を通して数々の人々との出会い、体験することで会員自身が徐々に変化を起こし、単なる会員からロータリアンへと変わってきたのではと言つておられます。しかし、せっかく入会してもロータリーを良く分からぬままに、退会する人が多い傾向が続いている事は大変残念なことで、退会された方は、感動を味わう機会に恵まれ無かつたのではと言っておられます。ご縁があつて入会して戴いたのですから、ロータリー活動に積極的に参加を促し、心に残るロータリーライフになる様、支援して往きたいと言っておられます。また、地区活動目標の冒頭にクラブと地区が密接に連携し、『世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界』を目指して活動したいとも言われております。今年度の地区目標は4項目あります。地区運営方針は『地区活動目標の実現に向けて』と題して9項目を掲げておられます。詳細につきましては、ガバナー月信をご覧ください。尚、月信に書かれておりますRI戦略計画と中核的価値観の理解と実践につきましては、機会を見つけお話をしながら一緒に考えて往きたいと思っております。毎年度そうであります。7月～8月は年度の始まりと云う事もあり地区行事並びにセミナー等で土日のスケジュールが埋まってしまいました。7月は、13日(土)クラブ研修リーダー会議、20日(土)財団セミナー、27日(土)会員増強拡大・ロータリー情報委員会セミナー、となっております。各委員長さんには何かとお忙しい事とは思いますが、出席をお願い致します。7月5日(金)に船引町に於いて、県中分区会長・幹事会が開催されました。今年度の県中分区合同例会のホストが三春ロータリークラブの当番となっております。詳細が決まり次第例会でご説明をさせて戴きます。

会員の皆様にはご苦労をお掛け致しますが、どうぞ宜しくお願ひ致します。尚、今年度の委員会構成並びに年間プログラムに付ましては、次回のクラブ協議会にてご報告させて戴きます。いつもの年ですと梅雨が明け、まもなくいよいよ夏本番、暑い毎日がやってまいります。仕事でも趣味でもスポーツでも、何か新しい事を始めるとき、「習うより、慣れろ」という言葉をよく耳にします。頭であれこれ考えるよりも、実際に経験をし、からだに覚えこませるほうが、習得が早く確実だからであります。初心者は早く慣れようとして努力はしますが、動作がどうしてもモタついてしまいます。そこへ往くと熟練したエキスパートは動きがスピーディ。それに手順をいちいち確認せずともすっ飛ばして先に進める事ができ、からだが自然に反応してきます。それが、つまり慣れなのです。しかし「慣れ」は、良い事ばかりではありません。慣れによって心のゆるみが生じ、思わぬミスを犯すこともあります。実際にベテランのミスは、初心者と同じくらい多いという統計もある様です。初心者のミスは経験不足による間違いが大半ですが、ベテランのミスは、知っているのに無意識に行動してしまう…勘違いと、思い込みが特徴なのだと、言われております。人は物事に慣れるとよく状況を把握せずに、わかったつもりになってしまいます。経験をつみ、慣れれば慣れるほど「…だろう」、「…のはず」という思い込みが増えてまいります。そしていたん思い込んでしまうと、頭よりもからだが先に反応し、無意識に動いて注意力や警戒心が鈍ったまま行動するのでミスを犯しやすくなりまます。「慣」という字は「心を貫く」と書き、一定のスタイルが身についた事を指しますが、心が串刺しにされ見方が固定してしまう事もあります。私共も、今はまだ初心者の若葉マークであります。いずれは慣れてまいります。慣れにはぐれぐれも用心をしなければと肝に銘じ、足元を確かめながら歩んで往きますので、ご協力を賜ります様お願い申し上げ、会長あいさつと致します。

## 増子 博保さんへ

2019-20 RI2530地区ローターアクト委員会委員長の任命書が授与されました。



## 幹事報告 市川 宏一



1. 7月13日(土)クラブ研修会リーダー会議 ユラックス熱海 (登録)12時30分～
2. 7月15日(月)第23回三春ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会  
町営グラウンド (集合)8時 (開会式)8時30分  
※出席の方は、三春RCポロシャツ・ジャンパーを持参ください。
3. 7月15日(月)理事会 割烹八文字屋 19時～
4. 7月20日(土)財団セミナー
5. 7月27日(土)会員増強拡大ロータリー情報委員会セミナー  
ユラックス熱海 (登録)13時～
6. 7月27日(土)シュラスコパーティー 18時～ 三條鉄工所

## 来訪ロータリアン 春日部西ロータリークラブ永田 雄治 様

友好クラブの春日部西ロータリークラブ(埼玉県)より永田さんが例会に参加しました。



● 春日部西ロータリークラブの皆さん



● 5月におこなわれた友好クラブ  
再締結式

# 友の見どころ 佐久間 英一さん



## 横書き

- P3. ロータリーの友委員長・片山主水  
購読から講読、講読から好読そして、好読から愛読に「友」の使命は…:  
P7. マーク・ダニエル・マロニー RI会長メッセージ  
P8～19. 今までの人生はこれから序章  
P11. 未来の農家が腕を競う4H クラブ(農村青年教育機関)の大会弁論部門で、優秀な成績、11歳の時「夢が目標になる」のスピーチでイリノイ州でブルーリボン賞を受賞  
P20. RI会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」  
P23. ガバナーの横顔 芳賀裕ガバナーについて(安藤正道地区幹事)  
P39. 2018-20年度国際ロータリー理事 三木 明(姫路 RC) 2019年規定審議会で  
P43. ロータリー日本100周年史編纂委員会委員長 神崎 正陳(茅ヶ崎湘南RC)  
P47. ローターアクト全国研修会・インタークト研究会・福岡  
P53. 緑の番人たち革新的クラブの取組・環境例会  
P62. ご投稿をよろしく・投稿規定

## 縦書き

- P4. 都市文化におけるミュージアムの役割 兵庫県立美術館館長:義豊氏  
子どもたちへ本物に接する素晴らしさを  
P9. この人を訪ねて  
伝統工芸士、染色家(京都紫野 RC)田畠 喜八 京友禅を育んだ公家の審美眼 白い生地織  
細多彩な文様は江戸時代に京都に発祥、京都から加賀や東京中でも京友禅を育んだのは、  
良い水と、目の肥えた公家のお客さんのお陰  
P17. 地区唯一の掲載記事は「郡山クラブ本田会員の世界7大大陸 最高峰登頂の快挙



# 会員卓話

Hiroshi Watanabe

Kouichi Ichikawa

Kazuhiro Ishikawa

Hiroshi Watanabe

渡辺 浩さん

## 【はじめに】

本日は会員卓話の機会を頂き、ありがとうございます。何を話せばよいのか迷いましたが、「仕事のことでも」ということなので、自らのこれまでのことを簡単にお話いたします。さて、今年の4月、この三春にご縁をいただきました。あらためて自己紹介をいたします。私は1976(昭和51)年生まれの43歳です。田村市船引町出身です。2001(平成13)年、福島民報社に入社。報道部遊軍(半年)、報道部県政(半年)、伊達支社(3年)、報道部県政(4年)、文化部(5年)、社会部(2年)、整理部(3年)を経て今年4月、田村支局に赴任しました。今年で入社19年目になります。

## 【「地域」を知りたくて記者に】

記者を志したのは「地域を知りたくて」という一言に尽きると思います。学生時代、「地域づくり」をテーマに研究をしました。特産品を作ったりイベントを開いたり…という側面ではなく、「住民同士がつながる」「住民同士が関わる」という面に注目し、特に「教育」や「文化」を通して人々が結びつく過程、意義、可能性を探りました。分かりやすく言えば……小さな小学校の運動会が良い例かと思います。児童だけでなく住民総出でやるんですね。消防団の競技があつたりして。人口の少ない地域では当たり前の光景ですが、学校を核に地域のコミュニケーションが維持されているといえます。「学校を守る意識」が自然とあるのです。また、伝統文化の継承もそうです。「この祭りが無くなってしまえば、住民が集まる機会がなくなってしまう」と、「信仰」を超えて住民が連帯しています。各地に出掛け、関係者に会い、話を聞いて…ということを学生時代、だいぶやりました。その延長に今の仕事があります。地域で起きていることを見たい、知りたい。それが記者を志望した理由です。ですから全国紙ではなく、地方紙を選びました。余談ですが、民友新聞社も受験しました。民友の最終面接の前日、民報から内定の電話があり、民友の最終面接は辞退しました。

## 【華やかな記者生活?】

記者の仕事はやはり大変だと感じることが多いです。今、働き方改革が叫ばれていますが、何かあれば現場へ…というのが記者です。駆け出しの頃は朝早くから日をまたいで1時、2時…という生活でした。伊達支社在勤時は合併問題に揺れており、一日中町長や議長を追い掛けていたのを思い出します。

そうした厳しさの一方で、「記者だからこそ」というのも経験してきました。人生経験の乏しい若手でも、記者という肩書があればこそ、政治家や地域の有力者、あるいは芸能人と接する機会を得られます。一般の人がなかなか入ることのできないところに足を踏み入れることだってできます。

私もこれまで、貴重な経験に数多く恵まれました。県政担当時は自民党本部や首相官邸で取材をできましたし、東京の鳩山由紀夫事務所で宇宙人・鳩山由紀夫氏とお茶を飲んだことも。青森・六ヶ所村の核燃サイクル施設、フィンランドの核廃棄物最終処分場での取材はたいへん勉強になりました。一番の自慢は文化部時代でしょうか。震災のあった2011年の紅白歌合戦をNHKホールで取材しました。ワイドショーでよく見る、楽屋通路での出演者取材のあの中に、いることができたのです。西田敏行さんや佐藤浩市さん、東山紀之さん、水谷豊さんらのインタビューも良い思い出です。執筆したコラムが縁でカンニング竹山さんとも知り合いました。地方紙であっても、記者という肩書でさまざまな方に会えるのがこの仕事の魅力の一つでしょう。

そして何より、書いた記事が地域のため、皆さんのためになったという実感。そうした意味のある記事を書くのはなかなか難しいのですが、そうした記事を執筆できたときの充実感はなんとも言えないものがあります。報道の仕事は、とかく「スクープ」に目が行きがちですが、地域に分け入り、人々の暮らしや地域の動きを見詰め発信することに意義があるのだと考えています。

## 【新聞を読みましょう】

新聞は今、厳しい時代にあります。どの新聞社も部数を減らしています。新聞をとっていない家庭が増えていきます。ニュースはネットで…というのが時代の流れなのでしょう。紙には紙の良さがあります。朝は忙しいですから、見出しと、気になる記事の第一段落(いわゆるリード文)だけを読み、帰ってからじっくり読み直す…。新聞ならではのことです。読者に読んでもらえる、意味のある記事を詰め込み、皆さんの手元に届けるため、記者には一層の努力が求められています。また、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故発生以降、民報、民友の地元2紙は大きな使命を背負っています。被災地の今を発信するという使命です。広島、長崎の新聞社が原爆の悲惨さを、沖縄の新聞が基地負担の問題を伝え続けているように。福島で暮らし、福島で暮らす皆さんと交わる中で見えてくることを正しく、分かりやすく伝えていかなければなりません。

福島の今を伝えるため努力しますので、皆さんの支援をどうぞ、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

市川 宏一さん

Kouichi Ichikawa

石川 和広さん

Kazuhiro Ishikawa

**? 主な介護サービスの内容**

**在宅サービス**

- 訪問介護① ホームヘルパーが家庭を訪問し、入浴・排泄・食事等の介護や調理・洗濯・掃除等の日常生活の扶助を行う。
- 訪問入浴介護 巡回入浴車等により提供する浴槽を使用して入浴の介護を行う。
- 訪問看護 主治医の判断に基づき、看護師が家庭を訪問し、療養上の世話と診療の助勢を行ふ。
- 訪問リハビリテーション 主治医の判断に基づき、理学療法士・作業療法士等が家庭を訪問し、機能回復訓練等を行ふ。
- 居宅看護管理指導 医師・歯科医師・薬剤師等が家庭を訪問し、療養上の監理や指導を行う。

**通所サービス**

- 通所介護(サービス)① デイサービスセンター等入浴や食事の介護や機能回復訓練等を行う。
- 通所リハビリテーション(アリウッド) 主治医の判断に基づき、介護老人・保健機能・医療機能等に通い機能回復訓練や理学療法・作業療法その他のリハビリテーションを行う。

**短期入所サービス**

- 短期入所生活介護 (療養型)でのシートステイ 短期間入所し、特別養護老人ホーム等の施設で介護で日常生活の世話をを行う。
- 短期入所療養介護 (医療型)でのショートステイ 介護老人保健施設・病院・診療所の要要素病床等に短期間入所し、医学的管理のもとで日常生活の介護や看護・機能訓練を行ふ。

**特定期限入居生活介護 (有料老人ホーム等での利用)** 公的の運営保険の適用条件に従う有料老人ホーム等で行われる介護も在宅サービスとして公的の運営保険の給付を受けられる。

**福祉用具貸与** 特殊器具(介護用ヘルペル・車椅子・歩行器等)の貸与。

**特定福祉用具購入費支給** 入浴用具や排泄用具の購入。

**住宅改修費支給** 同上(上限)の10万円(複数は9万円または8万円+7万円算)までが限度額。自家用車の取り付けや段差解消等の住宅改修費用の給付。

**居宅介護支援** 同上(上限)の20万円(複数は18万円または16万円+14万円算)までが限度額。ケアマネジャー(介護支援専門員)は、介護が必要な方の心身の状態や希望等に応じて支援・ビターブック(ケアプラン)を作成し、確実に介護サービスが提供されるよう、各機関等と連絡調整を行ふ。

※1 豊富に1-2の方は、市区町村の介護予防・日常生活支援事業で提供される地域サービスや通所サービスを利用することになります。  
※2 所得が一定以上の第1号被保険者の場合(例:単身、年収100万円以上)その他の合計所得金額が280万円以上、340万円以上など)。

**地域密着型サービス**

地域密着型サービスとは、要介護状態となってでもできる限り住み慣れた地域で生活が継続できるように支援するサービスです。在宅の新規介護(要支援)認定を受ける方を対象とし、市区町村が主体となって行われるため、原則その市区町村の住民が利用可能となる制度です。市区町村が地域単位で適正なサービス基盤整備の計画を定め、地域の実情に応じた指定基準や介護報酬を設定します。

サービスの内容については、7ページをご覧ください。各サービスの詳細は、市区町村にお問い合わせください。

**施設サービス**

- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 常に介護が必要で、在宅での生活が困難な方が日常生活上必要な介護・機能訓練・療養等との併用を受けるための施設。
- 介護老人保健施設(老人保健施設) 在宅で安定した方が、精神的治療よりも看護や介護・リハビリを中心とした医療ケアと生活サービスを受けるための施設。
- 介護医療院 診断にわたり療養が必要である方が、「長期療養のための医療」と「日常生活の世話(介護)」と一緒に受けられるための施設。
- 介護療養型医療施設(介護施設) 急性期の治療を終え、長期の療養が必要な方が、サービスを受けるための医療施設。

※支援1-2の方は施設サービスの利用はできません。希望者が多い介護老人福祉施設に在所する場合は、原則賃借3以上の方です。

The screenshots show a user interface for elderly care services. The top screenshot displays a flowchart titled 'お年寄りが寝下り障害に!' (Older people who have trouble getting out of bed) with steps: 'お年寄り→お風呂→寝下りに困ります' (Older person → Bath → Has trouble getting out of bed), 'お風呂→お風呂→寝下りに困ります' (Bath → Bath → Has trouble getting out of bed), and 'お風呂→お風呂→寝下りに困ります' (Bath → Bath → Has trouble getting out of bed). It also includes sections for 'お年寄りが寝下り障害に!' (Older people who have trouble getting out of bed) and '寝下りの原因' (Causes of getting out of bed). The bottom screenshot shows a section titled 'かみかみ百歳体操' (Kamikami 100-year-old exercise) with various exercises for seniors, including '腰筋運動' (Waist muscle exercise), '脚筋運動' (Leg muscle exercise), and '筋力向上運動' (Muscle power improvement exercise).

This screenshot shows a detailed page for 'かみかみ百歳体操' (Kamikami 100-year-old exercise). It includes a large illustration of a person performing an exercise, a list of '10の元気にするワンポイント' (10 points to stay active), and a section titled 'お年寄りが寝下り障害に!' (Older people who have trouble getting out of bed) with a diagram showing a person in bed and a person standing.



# Smile Box スマイルボックス

- 大内 富雄さん

春日部西ロータリークラブ、永田様の来訪を記念しスマイルします。

- 市川 宏一さん

春日部西ロータリークラブ、永田様の来訪に感謝しスマイルします。

本日はありがとうございます。

- 石川和広さん

前回の例会欠席いたしましたので、大内・市川例会のスタートを祝して。

- 白岩 良子さん

春日部西ロータリークラブの永田さんの来訪を祝して。

三春ロータリーのメンバーもハワイ国際大会に行ける人いると良いのですが。

- 増子 博保さん

春日部西ロータリークラブの永田さん、ようこそ三春へおいで下さいました。

三春を楽しんでください。永田さんの来訪を祝してスマイルします。

- 三瓶 一壽さん

永田様、本日はようこそ三春ロータリークラブへ。

先日の合同例会では大変お世話になりました。

- 橋本 国春さん

こんにちは。春日部西ロータリークラブの永田さんようこそお越し頂きありがとうございます。

ご来訪例会を祝してスマイルします。

- 永田雄治さん(春日部西ロータリークラブ)

5月の塩原温泉では大変お世話になりました。

本日はメイクアップよろしくお願ひします。

本日多くのスマイルありがとうございました。

計 13,000 円